

カメラ・ブラケットの防水に関する注意

現行のバレットカメラとドームカメラは、添付の写真のように本体底面にはケーブルを逃がすための溝があります。

カメラをブラケットへ取り付ける場合、ブラケット中央に空いている穴を使用することが多く、この写真の溝を使用しない場合がほとんどです。

ブラケットと組み合わせて取り付ける際、この部分より雨などの侵入の恐れがあるので、雨などが侵入しない場所・向きにするか、または、防水加工をしてください。

